



くわたん くわぼん

第53回 桑野地区市民文化祭の振り返り

1 今までの歴史

昭和46年9月、自治省より「モデルコミュニティ地域」の指定を受けて、昭和48年に桑野公民館が開館する前の、昭和47年から地区文化祭が開催されていたという古い歴史を持ちます。その間人口の増加により、大島地域公民館や小山田地域公民館、富田西地域公民館が開館したことに伴って、館区が変更になりました。

また、平成2年には、市職員の館長や主事に変わり、委託館長や嘱託主事になる中、その時代にあった市民文化祭が継続して実施されてきました。

最近では、令和6年、2週にわたって開催していた文化祭を1週間に短縮。展示スペースも2階大集会室だったのを、全館に拡大しました。

そして、令和7年には、地域の様々な方が交流できるようにするため、「少年・少女の主張大会」「第六中学校吹奏楽部のミニコンサート」「郡山女子大学短期大学部ハンドベル演奏」など、若い年代も文化祭に出演し、従来までの参加者と交流が図れるようにしました。

2 今年度市民文化祭を開催して

作品展では、昨年度購入した作品ホルダーを有効に活用でき、作業が短時間に終わるとともに、こどもたちの作品も破損なく取り扱うことができました。今回、第六中学校の作品の出展がなく、スペース等工夫しながら展示しました。学校の多忙化等により、今後作品の展示や主張発表会の開催など、学校との連携を深めながら運営をしていかなければならないことが課題として挙げられます。

芸能発表会は、従来の団体の発表を、団体と協議をしながらコンパクトにまとめました。初日午前中、少年少女の主張発表会・吹奏楽部ミニコンサート・ハンドベルの演奏会があったりした中、正午ぐらいには終了できたことはよかったと思います。

作品展や体験コーナー・健康コーナー、スタンプラリー、お菓子のつかみ取りなどに親子連れが多く参加し、従来までとは異なった若い世代の参加が多くみられました。

作品展の出品数が減少傾向、そして、公民館駐車場での野菜等の物販やカレーなどの一般販売がなくなり、「さびしくなった」との声も聞かれました。



少年・少女主張大会表彰式



郡山女子大学短期学部ハンドベル演奏



文化祭総合開会式・副市長挨拶

3 今後について

① 中高生を含む若い世代と地域をつなぐ文化祭

文化祭は、関係する方々と共に一つの目標を達成する貴重な機会です。いろいろなクラブ・団体の発表を見たり、表現したりする中で、多様な文化や芸術に触れることができます。地域社会にとっても若い世代にとっても、重要なイベントだと思います。文化祭がもたらす教育的・社会的な価値、地域住民同士のつながり、さらには、中高生や大学生、若い世代が協働で文化祭を企画・運営することなどで、フレッシュな感性が合わさり、新しい発想が生まれるなど、その意義についても、今後考えていきたいと思っています。

② 公共性と地域貢献の意識

文化祭は、地域住民とのつながりを深める絶好の機会です。年齢の異なる人同士のかかわりで、互いの視野が広がるきっかけとなります。また、文化祭を通じて桑野地区のよさを再発見するきっかけともなると考えます。

文化祭を通じて、地域の団体や公民館主催事業参加者が模擬店を出したり、中高生や地元企業とコラボ企画を行ったりすることで、それぞれがリアルな接点を持つことができますし、地域住民のつながりも深まると思います。

文化祭は、さまざまな価値を内包するイベントで、単なる2日間の行事にとどまらず、「人と人」「学校と地域」「世代と世代」をつなぐ大切な事業だと考えています。今後もその可能性をみなさんと共に広げていきたいと思っています。

「男のわいわい塾・健康のための運動教室」 松井定子さん

身体の機能を維持するために、ミニバンドを使ってできる簡単な運動を紹介させていただきましたが、男塾の参加者した皆さん、続けていらっしゃるでしょうか？ちょっとキビしい動きも皆さん一生懸命頑張ってチャレンジされる姿が印象的でかっこよかったです。

教室が終わってからも、いろいろとお話を聞かせていただき、みなさんがつくった陶芸の作品も見せていただきました。



桑野地域公民館の Instagram も拝見させていただいておりますが、陶芸や料理教室もされているようで、そういった様々なことへの「意欲」もまた、運動することによって湧いてくると思います。日々のちょっとした運動で、毎日が楽しく笑顔でいっぱいになってくださったらうれしいです。また皆様にお会いできたら幸いです。

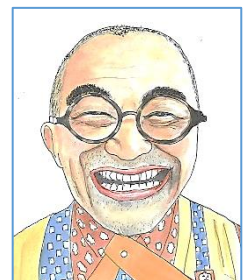
松井定子さんのプロフィール 一般トレーニングサークル「松井塾」、こおりやまスポーツイノベーション事業レッスン、一般企業向け健康指導、高校生部活動指導、パーソナルトレーニング



「くわの友・結学園・ハーブの寄せ植え作り」 瀧田 勉さん

☘ 快晴のハーブ日和 ☘ 学園生の皆様とハーブなひと時を過ごしました。「寄せ植え」というナイスなテーマをいただき「寄せ植え」よろしくおやじギャグ連発のハーブの効能、利用方法、スローライフな活用術に皆様大うけの 1 校時目！

2 校時目には、桑野小学校の 2 年生のお友達がなんとなんと授業参観に！！「ハーブで何をしているのですか？」「今日は何種類のハーブがあるのですか？」「ハーブはどんな香りですか？」興味津々のお友達！友・結学園生の皆様もたくさんの笑顔でこどもたちの「まち探検」を見守ってくださいました！！





「くわの友・結学園」のコンセプト「仲良く楽しく学び交流を深めよう」と「くわぽん・くわたん」から事前に情報をキャッチ致しておりましたので、なるべくしてなった賑やかな 2 校時目だったなと思いました!

まとめの 3 校時目には皆様思い思いに「ハーブの寄せ植え」を仕上げ、できあがりの充実感と共にハーブティータイムをお楽しみいただきました。

今回おつくりいただきました作品は、文化祭に

ナイスで「華」やかな「花」を添え、とても良い香りをお「鼻」に届けてくれたことでしょう!ハーブはナイスディ〜 (へOへ)／



「くわの友・結学園 ハンドベル演奏と体験」

横溝 聡子さん



郡山女子大学短期大学部幼児教育学科チャイルド・ミュージックコース 2 年生による講座が行われました。チャイルド・ミュージックコースでは音楽を専門に学び、音楽教育に強い保育者を目指しています。それぞれの専攻を活かし、ボーカルで「見上げてごらん夜の星を」や、バイオリン、フルート、サクソなどディズニー映画音楽などを演奏しました。続けてハンドベルで、「ルパン3世」や「水戸黄門のテーマ」などを聴いていただきました。演奏と一緒に歌をロズさんでくださった方もいらっしゃったので、楽しんでいたようでうれしく思います。

後半は、ミュージックベルを体験していただきました。楽器の鳴らし方を少し練習し、楽譜の読み方、音符の長さの数え方を確認後、一人1〜2音を担当していただき、まず「キラキラ星」に挑戦しました。

音を鳴らすタイミングが分かるよう学生も一緒に演奏し、みなさんすぐに和音の美しい響きを鳴らすことができました。2 曲目は「うみ」に取り組みました。2 声部のメロディーもすぐコツをつかみ、お互いの音の響きを聴きながらきれいな演奏ができるようになりました。最後に 2 曲をもう一度振り返りながらシェイクという奏法も加えて、さらに表情のある素敵な演奏になったと思います。

外は酷暑でしたが、室内はとても涼やかな音色で満たされ、楽しいひと時となりました。皆さんと一緒に一つの音楽を創り上げる時間を共有できたことに感謝申し上げます。

郡山女子大学短期大学部幼児教育科チャイルド・ミュージックコースは、10 月 12 日(日)「もみじ会」で演奏を行い、12 月 20 日(土)「幼教キッズフェスティバル」などでハンドベル演奏やミュージカルなどを行う予定です。ぜひお越しください!



「男のわいわい塾・スマホ活用講座・SNS」

石井 姫佳さん

スマホの基本的な使い方をご理解くださっている受講者の方が多く、今回の応用的な内容もすんなりこなしていらっしゃり、とても驚きました！ 普段使っているアプリでも「こんな機能があったんだ！」「こういう時はこうすればよかったんだ！」と、日ごろのお悩みを解消するお手伝いができたようで大変光栄に存じます。今回配付させていただいたテキストをご覧いただきながら、ぜひご自宅でも復習をしていただけますと幸いです。

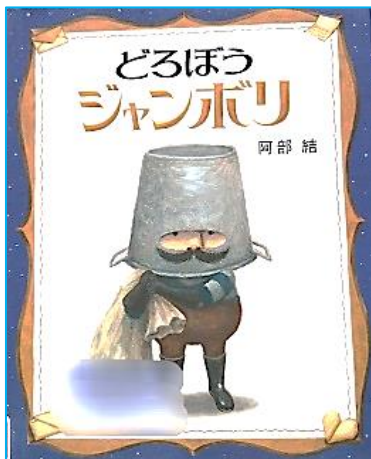


石井さんよりのメッセージ 日々県内の市町村役場や公民館を回って、たくさんの講座を開催しています。私は、【受講者と同じ目線に立つ】ことを心がけ、お一人お一人のレベルや悩みにあったご案内をさせていただいております。「スマホ＝怖くて危険」というイメージを払拭し、もっとスマホを身近に感じていただけるよう、必ず皆様のお役に立ちます。スマホの使い方でお困りの際は、お気軽にご相談ください。



みつけたらよんでみよう おすすめの絵本 筆：たかみや みちこ

どろぼうジャンボリ さく：阿部 結



あるまちのちかにくらしている、どろぼうジャンボリ。かおをみられないように、いつもごみばこをかぶっています。

まちのみんながねむるよる、ジャンボリは、しごとにとりかかります。ジャンボリがぬすむもの、かがやくほうせき？びじゅつかんのきれいなえ？ぎんこうからやまようなおかね？さて、なにをぬすんでいるとおもいま

すか??

ジャンボリが たまらなく すきですきで ぬすむもの…それは…

どろぼうジャンボリがぬすんであつめた たからものが あるときまちに きせきをおこします。どんなきせきがおこったのか、ぜひ、みつけたらよんでみてください。

どろぼうジャンボリが、わすれてはいけなものをきづかせてくれるかもしれませんよ…

4 コマ漫画担当：渡部義勝さん

